

アジア情報室通報

Bulletin of the Asian Resources Room

第16巻第2号（2018年6月）

目次

関西館アジア情報室のタイ語資料について 和田 理寛（京都大学東南アジア地域研究研究所研究員）	2
アジア資料・情報の有効活用に向けた図書館と大学教員の役割 及び連携 —平成29年度アジア情報関係機関懇談会 概要報告— 南 亮一	8
レファレンス事例・ツール紹介 1950年代の韓国の統計 廣田 美和	10 11
アジア情報室の社会科学分野の資料紹介 『いわゆる「ウェルダイイング法」（尊厳死法）の施行に伴 う刑事政策的課題』	17 14
アジア情報室の新着資料紹介（2018.1-2018.3）	16

関西館アジア情報室のタイ語資料について

和田 理寛 (京都大学東南アジア地域研究研究所研究員)

はじめに

東南アジア諸語で書かれた資料を数多く所蔵する日本国内の図書館は限られている。国立国会図書館関西館アジア情報室（以下、「アジア情報室」という。）はそうした貴重な図書館の1つであり、インドネシア語とマレーシア語の図書（計約1万8,000冊）を筆頭に、ベトナム語、タイ語（それぞれ約5,000冊）、ビルマ語（約1,800冊）などの図書を所蔵している¹。

さて、このアジア情報室の東南アジア現地語資料には、どのような特徴があるのだろうか。本稿では、タイ国の社会、文化、歴史などについて研究してきた筆者の立場から、アジア情報室所蔵のタイ語資料について評価してみたい。なお、筆者は非常勤調査員として、平成29（2017）年度の1年間、アジア情報室でタイ語資料の整理及び蔵書評価に携わった。本稿はその成果をまとめたものである。

1. 国内のタイ語蔵書数

まず、アジア情報室所蔵のタイ語資料数は多いのか否か。目安ではあるが²、ここで国内の他の図書館と比べてみたい。

表1のとおり、国内随一のタイ語資料を有するのは、京都大学東南アジア地域研究研究所（以下、「東南研」という。）図書室である。この東南研図書室の蔵書は、その点数の多さに加え、故人を偲びその経歴などを収録して刊行される「葬式本」を多く含んでおり、一

表1：タイ語資料の蔵書数比較

所蔵館	蔵書数	記録年月
京都大学東南アジア地域研究研究所図書室 ³	21,783	2016.2
大阪大学外国学図書館 ⁴	7,412	2018.5
日本貿易振興機構アジア経済研究所図書室 ⁵	約6,700	2017.11
東京外国語大学附属図書館 ⁶	5,483	2016年度
アジア情報室	4,903	2017.3
東京大学東洋文化研究所図書室 ⁷	2,648	2017.3

般の書店に出回らない貴重資料の収集としても特色がある。

次に蔵書数が多いのは大阪大学（以下、「阪大」という。）外国学図書館である。同館は旧大阪外国語大学の附属図書館を前身としており、タイ語専攻に所属する教員や学生の研究を日々サポートしている。これに続くのが、日本貿易振興機構アジア経済研究所（以下、「アジ研」という。）図書館、東京外国語大学（以下、「東外大」という。）附属図書館、アジア情報室である。

2. アジア情報室所蔵のタイ語図書の特徴

このように、アジア情報室は蔵書数において五本指の1つに入る国内有数のタイ語資料所蔵館といえるが、その中身はどうだろうか。以下では、同室に所蔵されているタイ語の図書や定期刊行物について、内容、出版年、収集方法といった点からその特徴を指摘したい。

¹ 国立国会図書館ウェブサイト「アジア情報室所蔵資料の概要」

<http://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/asia-02data.php>
(2017年7月22日最終アクセス。以下同じ。)

所蔵数は2017年3月時点のもの。新たに購入した図書など未整理の資料も含む。

² 記録年の違いや、未整理資料や定期刊行物を含むか否かによって、蔵書数は変化する。

³ 同室への聞き取りより。

⁴ 同館への聞き取りより。未遡及分は除く。

⁵ 同館への聞き取りより。なおこの6,700冊の他にも、未整理図書、雑誌として登録されているタイ語統計資料（約700冊）、タイ語雑誌（約115タイトル）などを所蔵している。

⁶ 同館ウェブサイト「言語別蔵書冊数」（アジア・アフリカ言語文化研究所は含まず）

<http://www.tufs.ac.jp/library/index4-j.html>

⁷ 同室ウェブサイト

<http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/~library/gaiyo/toukei.html>

表2：アジア情報室所蔵タイ語図書（出版年別）⁸

出版年	冊数
1921～1960	13
1961～1970	39
1971～1980	176
1981～1990	316
1991～2000	360
2001～2010	2,429
2011～2017	180

2.1. 蔵書の構成

まず、内容別に蔵書構成を概観してみよう。分類別に並べてみると、最も多いのは「歴史・地理」（1,240冊、全体の35.7%）である。ここに「芸術・言語・文学」（643冊、18.5%）と「哲学・宗教」（169冊、4.9%）を合わせると、人文学系の蔵書が全体の6割近くを占める。これに続くのが「政治・法律・行政」（555冊、16.0%）、「経済・産業」（350冊、10.1%）、「社会・労働」（210冊、6.0%）といった社会科学系の図書である。一方、「教育」、「科学技術」といった分野の資料はあまり所蔵していない⁹。

次に、新しい資料と古い資料、どちらが多いのか確認したい。出版年の順に並べてみると、表2のとおり、タイ語図書の7割以上は2001年以降に刊行された新しい資料であることが分かる¹⁰。なお、2011～2017年出版の資料が少ない理由の1つは、新規購入かつ未整理の図書が表2にまだ反映されていないためである。

2.2. 選書方法

アジア情報室にてタイ語資料を購入する際は、米国議会図書館（Library of Congress、以下、「LC」という。）のジャカルタ事務所

が行っている共同収集プログラム（Southeast Asian Cooperative Acquisitions Program = CAPSEA）を利用することが多い。CAPSEAを通じた資料購入には2つの方法があり、アジア情報室のタイ語資料については、その両方を利用している。まず、1999年4月から現在まで、(1)「オファーリストによる購入」、つまり送られてくるリストのなかから、購入希望の図書を一冊一冊選ぶという方法を採用している。これに加えて2004年10月からは、(2)「プロファイルによる購入」といって、CAPSEA参加館が指定した特定分野の資料が全て自動的に送られてくる制度にも参加している。現在のアジア情報室では、「法律」、「人権・市民権・労働者の権利」、「辞書類」、「メディア」、「政治学」などの分野を指定している。

2.3. 蔵書の特色 1 —他館にない図書について—

アジア情報室は常勤職員としてタイ語やタイ研究の専門家を置いているわけではない。そのため職員は諸外国語の1つとしてタイ語を学び、試行錯誤しながら選書に励んでいる。書庫に入れば資料は玉石混淆であり、良書ばかりが並んでいるとは言い難い。しかし、一方でCAPSEAによる購入は、他館に所蔵のない良書をすくい上げることに成功しているという面もある。国内では、各図書館がそれぞれにタイ語資料を収集し、結果的に相互に未入手の資料を補い合っているのが現状である。アジア情報室もまた、このような複数館による「結果としての収集協力」に貢献しているといえる。以下、例を挙げてみたい。

⁸ 2017年7月現在。筆者がNDL-OPAC（2018年1月から国立国会図書館オンラインに移行）を用いて出版年ごとに検索した。

⁹ 2017年6月現在。なおここには未整理の蔵書を含んでいないため、所蔵数全体（4,903冊）とは大きく開きがある。

¹⁰ 2000年以降に出版された図書が多い主な理由として、本文に後述する、1999年からのCAPSEA（タイ語）への参加（詳細は2.2. 選書方法の項を参照）を挙げることができる。

表3: タイ語資料の各館別蔵書数¹¹

所蔵館 (OPAC)	Art & Culture	SAC出版
東南研図書館	93	43
阪大外国学図書館	118	9
アジ研図書館	33	10
東外大附属図書館	83	8
アジア情報室	119	32
東京大学東洋文化研究所図書館	18	0

タイの出版社マティションが出している Art & Culture / ศิลปวัฒนธรรม ฉบับพิเศษ (芸術文化特別版) は、定評ある人文学系学術シリーズである。国内では、表3のとおり、アジア情報室と阪大外国学図書館が最も多く所蔵している。このなかには6館中アジア情報室にしかない本もある。例えば、文筆家スチット・ウォンテートによる歴史認識の再考 *คนไทยมาจากไหน? (タイ人はどこからきた?)*

【Y745-S333】¹²や、タイで活躍した英国出身文筆家マイケル・ライトによる宗教批評 *ฝรั่งดั่งผี (幽霊愛好家の西洋人)* 【Y745-W149】、若手研究者の学位論文を基にした *คณะสงฆ์สร้างชาติ สมัยรัชกาลที่ ๕ (ラーマ5世期における仏教僧によるネーション形成)* 【Y745-P378】などがある。

続いて、バンコクには、タイにおける重要な人類学の拠点の1つとして、シリントーン人類学センター (SAC) がある。このセンターが出版した資料も見てみよう。表3のとおり、アジア情報室は、東南研図書館に続く蔵書数を有している。また、そのなかで、*ชาติพันธุ์กับเสรีนิยมใหม่ (ネオリベラリズムと少数民族)* 【Y745-TS-602】や、タイの市場 (いちば) を研究した *ตลาดในชีวิต ชีวิตในตลาด (市場の人生)* 【Y745-S337】などの論稿集は国内唯一である。

ほかにも名の知れた研究者による著作として、例えば、人類学者シーサック・ワンリポードム著 *พิพิธภัณฑ์และประวัติศาสตร์ท้องถิ่น (博物館と地*

方史) 【Y745-S535】や、歴史家ニティ・イアオシーウォン著 *ประวัติศาสตร์แห่งชาติ: "ซ่อม" ฉบับเก่า "สร้าง" ฉบับใหม่ (国史の修正)* 【Y745-N146】などは、国内でアジア情報室だけが所蔵している。このように、アジア情報室は、CAPSEAを通して新刊のチェックと購入を定期的に続けてきた結果、2000年代以降に出版された新しい図書の多くをすくい上げることに成功してきた。

2.4. 蔵書の特徴 2 —政府刊行物(統計資料)—

以上のシリーズは、歴史、宗教、社会など多分野にわたる図書を含んでおり、学術的に有用である。ただし、国立国会図書館の目的は学術研究だけでない。同時に国政審議に役立つ資料、すなわち社会科学分野の収集が求められている。以下では、そのうち政府刊行物、特に統計資料の蔵書について簡単に言及する。

アジア情報室の蔵書にはタイ政府の刊行物がそれほど多くない。ここではそのうち最も基本となる国家統計局の刊行資料について取り上げてみる。国内ではアジ研図書館と東南研図書館がこれら統計資料を最も積極的に収集し、それぞれ約400件、約250件を所蔵する¹³。これに対してアジア情報室の所蔵は約50件に留まり相対的に少ないことが分かる。そのため、現在所蔵していない、労働需要統計、人口動態、業種ごとの商業統計などについても、社会科学分野に重点を置くアジア情報室としては、入手を検討すべきではないだろうか。また、すでに所蔵のある資料でも、継続的には入手できていないように見受けられる。例えば、*การสำรวจภาวะเศรษฐกิจและสังคมของครัวเรือน (家計調査)* 【Y745-ZS-101ほか】は隔年で刊行される地域ごとの家計調査だが、2013年以降は入手できていない。なお、タイの国家統計局のウェブサイトでは、

¹¹ 各館のOPACによる検索結果。

¹² 【】内は国立国会図書館の請求記号。以下同。

¹³ 以下、「2.4. 蔵書の特徴 2 —政府刊行物(統計資料)—」

掲載の所蔵件数は、いずれも2018年3月の検索結果に基づく。

英語版だと2007年以降、タイ語版だと2000年前後からの出版物リストが閲覧できる¹⁴。半年から1年に一度の頻度で更新されるので、このページを定期的に確認することで、継続的な入手につなげていってはどうだろうか。

2.5. 貴重書の紹介

古い本は少ないものの、アジア情報室には若干の、だが貴重なタイ語の書籍が所蔵されている。一部ではあるがここで簡単に紹介しておきたい。หนังสือเรื่องพระราชพงศาวดารกรุงเก่า (アユタヤ王朝年代記(ブラッドレー版))【Y745-N78】は1863年の初版本が保管されている(2006年の再版本もあり:【Y745-P360】)。また、タイとビルマに伝わる古典文学เรื่องพระเจ้าราชาธิราช (王中の王)も1880年の初版本【Y745-R59】がある(こちらも近年の再版本あり:【Y745-P266】)。これら初版本は、国内では他の図書館が有していない貴重な図書である。

加えて、1893年出版の三蔵(東南アジアなどに伝わる南伝仏教の聖典)にも触れておく必要があるだろう。これは当時のタイ国王ラーマ5世の即位25周年を記念して編纂されたもので全39巻から成る(予定されていた第40巻は当時未刊)。パーリ語の内容をタイ文字で表記したものであるが、それまで中部タイの仏典は主にクメール文字で書かれてきたため、後世の国民統合の基盤としても重要な事業であった。この欽定三蔵は1,000組印刷され、タイ国内寺院などに配布されたのち、260組が諸外国の図書館に寄贈されたと伝わる。アジア情報室では、この三蔵を2組所蔵している(【Y745-T163】ほか)¹⁵。また、2008年、タイ王室後援の事業としてローマ字版の三蔵(全40巻)が刊行され日本の大学や仏教機関にも寄贈されたが、その際、アジア情報室に1組が贈られた(【Y751-T22】

ほか)。

2.6. その他の図書

その他、例えばタイのフィルム・アーカイヴが2014年に刊行したภาพยนตร์ตามุกรมแห่งชาติ ฉบับที่ ๑ พ.ศ. ๒๔๗๐-๒๕๐๖ (タイ国映画目録(第1巻、1927-1956年))【Y745-TS-671】は、日本国内ではアジア情報室が唯一の所蔵館である。タイ映画資料として有用な本書については、第2巻以降も刊行され次第、継続して受け入れることが望まれる。

また、変わった蔵書としては、『ドラえもん』(1~52巻:【Y745-H13】)、『怪物くん』(1~10巻:【Y745-H12】)、『忍者ハットリくん』(1~10巻:【Y745-H17】)など、藤子不二雄作品のタイ語訳版があり、翻訳やオノマトペに関する研究分野の資料となりうる。これらも国内では所蔵館の少ない資料であると思われる。

3. 定期刊行物

3.1. 学術系の雑誌

続いて定期刊行物を見てみたい。タイ語の雑誌はアジア情報室に114タイトルが所蔵されている。このうち開架され、受け入れを継続しているのは7タイトルである。ここには歴史・芸術雑誌として有名なเมืองโบราณ (ムアンボーラーン(古代国家))【Y745-ZS-72】とศิลปวัฒนธรรม (シラパワタナタム(芸術文化))【Y745-ZS-80】の2タイトルや、現代タイの政治社会批評を牽引するฟ้าเดียวกัน (ファーデアアオカン(同じ空))【Y745-ZS-84】、タマサート大学刊行の学術誌รัฐศาสตร์สาร (ラッタサートサーン(政治学))【Y745-ZS-89】といった、学生や研究者にとって有用なものが含まれる。これらの継続的な受入は、他の図書館では行っていない場合もあるため(例えば『ムアンボーラーン』は、継続受入中の国内大学図書館を確認できない)、今後も続け

¹⁴ Publications-National Statistical Office <http://www.nso.go.th/sites/2014en/Pages/Publications/Documents,-Publications-and-Printing.aspx>

¹⁵ この三蔵出版の経緯については例えば次を参照 [ปฐม ตาคะ นานนท์, คณะสงฆ์สร้างชาติ สมัยรัชกาลที่ ๕, มติชน, 2008, pp.70-88.]。なお日本国内では、アジア情報室のほか京都大学文学研究科や花園大学などが同三蔵を所蔵している。

ていくことが期待される。なお、アジア情報室で、以上4タイトルの定期購入が始まったのは2006年であり、古い巻号の所蔵はあまり多くない。

3.2. 新聞とニュース

その他、アジア情報室の重要な取り組みの1つとして、タイ語日刊紙の定期購入を挙げることができる。現在は現地発行の*มติชน* (マティチョン) 【Y745-SN-1】と*สยามรัฐ* (サヤムラット) 【Y745-SN-6】の2紙を継続購入している。現物が届くまでおよそ10日から1ヶ月余りの時間がかかるものの、最新号を閲覧室で手に取ることができる。

時事情報誌としては、主要雑誌の1つである*มติชนสุดสัปดาห์* (週刊マティチョン) 【Y745-ZS-47】の定期購入があり有用である。こちらも新しい巻号が閲覧室に置かれている。また、同じくマティチョン出版社が2008年から刊行している年間ニュース総ざらい*บันทึกประเทศไทย* (タイ国の記録) 【Y745-ZS-112】の2012～2015年版を所蔵しており、今後もしばしば過去の版も遡って) 継続購入するのが良いだろう。

変わったものとしては、東京で刊行されてきたタイ語の月刊紙*บางกอกไทมส์* (バンコクタイムズ) 【Y745-SN-5】が、2012年から2017年改称時の巻号まで所蔵されている。2017年7月から、判型の変更とともに*Thailand Times*と改称された同紙については、アジア情報室では従来の新聞から雑誌としての扱いに変更したうえで、継続して受け入れている【Y745-ZS-111】。

4. まとめと提言

アジア情報室の現地語資料については、既にビルマ語、ベトナム語、インドネシア語資料の蔵書評価がある。そのうち例えばベトナム語資料については、現地政府の影響下にある刊行物が大半を占めており、蔵書構成にか

りの偏りがあるという指摘があった¹⁶。

しかしながら、同じくCAPSEAを通して選書を行ったタイ語資料に関しては、学術的にも有用なものが多く含まれることが分かった。もちろん、実態としては、良書だけでなく、より批判的に読む必要のある一般書も雑多に受け入れてしまっている点で効率が良いとはいえないだろう。一方、この選書方法によって、アジア情報室は、国内の他の図書館が所蔵していない良書の類をすくいあげてきた。本稿で取り上げた、芸術文化特別版シリーズや、シリントーン人類学センター出版の図書を例にとってみても、国内の複数館による「結果としての収集協力」において、アジア情報室が果たす役割は大きいと思われる。

ところで、今回評価対象となった蔵書傾向は、今後、変化する可能性が高い。アジア情報室では、タイ語を含む図書全般の選書方法について、2016年度から法律や政治学など社会科学分野の資料を重視する方針へと変わった。人文学系資料の多い蔵書の現状を考えれば、社会科学分野を増やすことで、よりバランスのとれた構成を目指すことができる。ただし、予算の制約上、この方針転換を機に、歴史や文化に関する図書の購入が減ってしまうのは残念である。加えて、近代史をはじめ、宗教、文化、地方主義、歴史認識といった要素も現代の政治や社会動態と密接に関係していることがあるため、社会科学以外を一律に軽視することも避けるべきである。解決策として、例えば、著名な出版社やシリーズに的を絞ることで、人文学系の図書をある程度効率的に購入することが期待される。例えば、本稿で既に取り上げたマティチョン芸術文化特別版シリーズ、シリントーン人類学センター、近代政治史や政治批評に優れた左派系ファーディアオカン (同じ空) 出版社をはじめ、チュラロンコン大学、タマサート大学、チェンマイ大学といった主要大学、そして、歴史・文化系で有名なムアンボーラーン

¹⁶ 下條尚志、「関西館アジア情報室が所蔵するベトナム語資料

について」『アジア情報室通報』14巻4号, 2016.12, pp.2-6.

出版社や文化省芸術局などが刊行している出版物は、いわばタイにおける人文学および社会科学系図書代表であり、今後も継続的な購入が望まれる。

加えて、社会科学分野の充実を図るためには、既述の通り、まずは統計資料の収集が不可欠である。また、政治分野については、既に蔵書のなかに著名な研究者や文筆家による論考や批評が相当数含まれていて有用であるが、せっかくの新刊本が貸し出せる状態になっていないという課題がある。これは購入した資料がある程度たまってから、非常勤職員の雇用などを通して書誌作成やOPACへの入力作業を行っているためである。政治、経済、社会は移り変わりの早い分野である。この分野に重点を置くのであれば尚のこと、ある程度コンスタントに整理作業を行えることが望ましい。

最後に検索の面での課題について簡単に触れておきたい。学生や研究者が資料を検索する際、まずはCiNii Books¹⁷を利用することが多いと思われる。しかし、CiNii Booksは国立国会図書館の所蔵資料を対象としていない。そのため、アジア情報室の現地語資料を探す際は、国立国会図書館サーチまたは国立国会図書館オンラインのどちらかの検索サービスを利用する必要がある。この現状は利用者からすれば、検索に二度手間がかかる点で便利とはいえない。もしCiNii Booksと所蔵情報や書誌情報を共有することができれば、利用者の利便性が向上するだけでなく、書誌作成にかかる人件費や時間の負担軽減も望めるだろう。また、学生や研究者の目に触れやすくなる点でアジア情報室資料の利用PRにも資することになる。

以上のような改善の余地はあるものの、国内有数の蔵書数を誇るアジア情報室のタイ語資料は、国内他館にない良書や貴重書を所蔵し、また日刊紙、情報誌、著名な学術雑誌の継続受け入れを行うといった点で学術的に有

用である。今後、タイ語を学ぶ市民、学生、研究者はこうした資料について今以上に注目して良いだろうし、アジア情報室もまた利用者の関心を引き出せるような工夫や広報を展開していくことができれば、双方にとって一層有意義であろう。

(わだ みちひろ)

「アジア情報の調べ方案内」のご案内

アジア情報室では、日々の業務の中で蓄積したノウハウをもとに、中国・韓国などのアジア全域（日本を除く）と、中東・北アフリカ地域に関する情報の調べ方をご案内する「アジア情報の調べ方案内」のページを、当館リサーチ・ナビのページ<<http://rnavi.ndl.go.jp>>内に設けています。

「中華人民共和国の法令の探し方」「韓国の選挙情報の調べ方」「統計の調べ方（インドの地方統計）」など、様々な調査や卒論・修論のテーマ探しなどに役立つ情報を載せています。ぜひご活用ください！

URL:<http://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/research-guide-asia.php>

【最近新設・更新したページ】

- ・北朝鮮の基本情報について調べる **【新設】**
- ・中華人民共和国の地図（地図帳・地域別）
／（地図帳・種類別） **【更新】**
- ・台湾の地図 **【新設】**

¹⁷ 国立情報学研究所によって管理運営されている、全国大学図書館の資料検索サービス。<https://ci.nii.ac.jp/books/>

アジア資料・情報の有効活用に向けた図書館と大学教員の役割及び連携
 —平成29年度アジア情報関係機関懇談会 概要報告—

南 亮一 (国立国会図書館関西館アジア情報課長)

はじめに

平成30年3月6日(火)、国立国会図書館関西館(以下、「関西館」という。)において、平成29年度アジア情報関係機関懇談会を開催した。

今回は、「アジア資料・情報の有効活用に向けた図書館と大学教員の役割及び連携」をテーマとし、アジア専攻の大学教員、大学図書館等及び関西館から報告を行った後、図書館における利用者教育の研究者によるコメントを踏まえて出席者全員で懇談を行った。以下、各々の概要を紹介する。なお、本懇談会の当日配布資料等を当館HP内に掲載したので、御参照いただきたい¹。

1. 大学教員からの報告

1.1. 報告①：朝鮮関係資料・情報の利用教育と図書館との連携—天理大学での取組を例に一 (天理大学国際学部准教授 長森 美信氏)

天理大学には、朝鮮関係資料・情報が得られる図書館等が3施設ある。これらの施設に所蔵がない場合は、関西館が利用できる。学生にとって恵まれた利用環境にあるといえる。

韓国・朝鮮語専攻の学生は、1年次には図書館等の使い方を、3年次には言語学・文学・歴史学の各分野に関する情報の検索方法や利用方法を学ぶ。紙媒体の資料に慣れていない学生には、現物を見せながら丁寧に説明する必要がある。4年次の夏に関西館を訪問し、比較的新しい資料や、関西館の契約データベースのKISS (Koreanstudies Information Service System) を利用することで、学内で閲覧できない資料をカバーしている。

恵まれた利用環境を生かして学習や研究に

取り組む学生を増やしていくかが課題である。

1.2. 報告②：インドネシア語資料・情報の利用教育と図書館との連携 (南山大学国際教養学部教授・図書館長 森山 幹弘氏)

南山大学の外国語学部アジア学科は1年次に中国語とインドネシア語が必修で、学科生の約半数が1年間現地に留学する。卒業論文では、アジア言語の文献、資料を使用すること、15ページ以上、日本語又はアジア言語で執筆することを要件としている。

アジア学科の2017年度卒業論文69篇のうち、インドネシアを扱った13篇の中で努力賞を受賞した論文では、インドネシア語の紙媒体の文献や、インターネットで閲覧できる日刊紙の記事を活用していた。

学生には、文法を学びしっかりとアジア言語の読解ができる能力を育成してもらうべく、半年から1年間留学し、その間に本を読むことを勧める。また、入学時から図書館利用を習慣づけるため、課題図書や指定図書を利用するレポートを課している。

図書館の利用講習会には1年生向けの初級とゼミでの活用向けの中級がある。早い時期に講習会を開催し、紙しか閲覧できないものを示す。アジア言語を利用するための講習会では、指導教員が文献の活用法を教えている。

デジタルネイティブ世代の学生には、インターネットを使って図書館の利用へ導く取組や、インターネットで入手できない場合に紙媒体を探させる指導等が必要である。

2. 大学図書館等及び当館からの報告

2.1. 報告①：大阪大学外国学図書館の利用

¹ 国立国会図書館リサーチ・ナビ「平成29年度アジア情報関係機関懇談会」

<http://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/asia-meeting29.php>

教育における教員との連携（大阪大学附属図書館学術情報整備室 白石 真之氏（前・箕面地区図書館サービス課））

大阪大学外国学図書館では、教員の要望に応じてゼミごとにガイダンスを実施しており、就職活動の時期を考慮して秋にも行っている。

論文検索ガイダンスと書庫ガイダンスの2つを実施し、演習課題の変更や紹介するデータベースの変更、指定雑誌掲載論文限定の検索用リンクの作成等、教員からの要望に応じ、ガイダンスの内容をカスタマイズしている。教員がデータベースの説明を行うこともある。

専攻によりガイダンスの実施にばらつきがあること（14専攻語では申込がない）や2回生を対象としたガイダンスが極端に少ないこと、このようにアプローチできていない対象のニーズ把握が課題である。また、レファレンス対応の減少や担当者の異動により、サービスの向上・継承が難しいという課題もある。

これらの課題に対し、教員等との接点を増やしてガイダンスのニーズを把握したり、各学年ごとのゼミガイダンスの試み、教員との共催イベントの実施等の取組を行っている。

2.2. 報告②：アジア資料・情報の有効活用をめざして－アジア経済研究所図書館の取組－（日本貿易振興機構アジア経済研究所図書館研究情報レファレンス課課長代理 高橋 理枝氏）

アジア経済研究所（アジ研）図書館は、現地語でしか得られない情報もあるとの考えから、アジア言語資料の積極的な収集や活用を行っている。このため、アジア言語を解する利用者に対しては積極的にアジア言語資料を含めた情報提供を行い、また、NACSISにも積極的に目録を登録することで、資料の存在の可視化に努めている。

アジ研図書館では、アジア言語資料の活用に関して、①図書館見学・オリエンテーション、②レファレンス、③大学図書館での資料展、

④アジア情報研修、⑤書誌作成に関する情報交換会への参加の5つに取り組んでいる。

アジ研図書館のリソースをより広く社会に活用してもらうため、大学と連携したアジア言語資料の利用教育の促進、立地の悪さの克服及び所属学生を抱えていない図書館としての役割の在り方の検討を引き続き行っていく。

2.3. 報告③：アジア情報室が行う連携協力活動－アジア資料・情報の有効活用のために－（国立国会図書館関西館アジア情報課課長補佐² 富田 圭一郎）

アジア情報課では、アジア地域に関する各分野を調査研究し、かつ、日本国内でアジア言語資料・情報を入手しようとする人を「コアとなる利用者」と位置付け、その情報ニーズや利用目的を知り、継続的に関与・サポートするという活動に取り組んでいる。

その活動は大きく2つあり、1つめは、アジア情報の調べ方に関する研修である。①アジア言語の知識がない人向けの、すそ野（基礎となる部分）を広げる研修と、②一次情報を調べる実習を行う、積極参加型の研修の2パターンの研修を実施している。これらの研修を通じ、受講者の情報ニーズや利用目的を知り、受講者との情報ネットワーク等の関係構築を行うことができる。

もう1つが、大学図書館や関係機関との連携協力活動である。①大学教員（アジア研究者）と連携して、アジア専攻の院生・学生を対象とする来館ガイダンスの実施、②大阪大学外国語学部の院生・学生を対象とする、同学外国学図書館との合同利用ガイダンスの実施、③東京大学附属図書館アジア研究図書館（U-PARL）主催セミナーへの講師派遣、④アジア諸言語資料の書誌作成に関する情報交換会への参加、といった活動が挙げられる。

これらの活動を通じ、コアとなる利用者の情報ニーズに応えるサポートを、継続的かつ能動的に進めることが重要であると考える。

² 懇談会当時の役職。2018年4月からは同館図書館協力課

課長補佐。

3. 各報告に対するコメント (青山学院大学教育人間科学部准教授 野末 俊比古氏)

図書館における利用者教育は、現在では情報リテラシー教育という外部的な文脈に位置付けられ、その意義は、「学修」を進めるために必要な学習能力の育成(教育・学修支援)という枠組みから捉えられる。

必要とされる文献・情報活用の能力におけるニーズは、現状と目標のギャップとして捉えられる。また、習得すべき内容は、技術依存性、分野指向性、修得必要性といった軸の上で位置付けることができる。その中で、特にアジア言語・情報に固有の状況・事項について検討していく必要がある。

利用者教育を行う場合、修得すべき内容を踏まえて体系的なプログラムを組む必要がある。とりわけ、卒業論文の執筆等の「教える好機」を(待つのではなく)作ることが重要となる。特に初学者の時点では、具体的な検索法等の指導の前に、「印象づけ」や「サービス案内」の段階を踏まえることが肝要である。また実際の教授者については、多様に選択・設定でき、例えばOPACの指導も、すべて図書館員が担当するというにはならない。

有効な情報リテラシー教育の前提となるのは、利用者の分析・把握である。デジタルネイティブの学生の情報利用行動には、スマートフォンで検索をして出てこなければ諦めがちである等、相応の特徴や傾向がある。

また、教員と図書館との連携を効果的・効率的に展開するには、プログラムの共有が必要となる。図書館がそのメニューを事前に用意することがポイントの一つである。さらに、レファレンスサービス等の「利用の支援」、利用自体が容易なシステム構築などの「基盤の支援」も併せて考えておく必要がある。

4. 懇談ーアジア資料・情報の利活用促進に向けた図書館と大学教員の役割及び連携ー

オブザーバー参加の大阪大学外国学図書館の野原亜希氏も含めた全出席者で意見交換を行い、次のような意見が出された。

- ・図書館のガイダンスは、教室では提供できない「非日常」の経験を学生に与えている。他機関での資料展示も直接利用者増につながるというより、非日常の演出という利点があるのではないか。
- ・デジタルネイティブの学生には、実際に資料を探す必要性を指導する必要がある。
- ・教員によって図書館活用の取組に温度差があり、活用する教員は固定化する傾向にある。教員がすぐに活用できるようなプログラムやマニュアルを作成する、FD³として取り組む、自己点検評価の指標として取り上げる、教員の図書館活用事例をオープンにすることが活用促進策として考えられる。
- ・教員と図書館との間で学生像を共有し、それに沿った形で図書館が「課題」と「リソース」をセットにしたメニューを用意し、教員は授業に組み入れるという方法もある。
- ・図書館の利活用促進のためには、図書館で講習を受けると何が出来るようになるかという具体的なイメージの共有が重要である。

おわりに

今回の懇談会では、アジア資料・情報の利活用にとどまらず、学生の図書館活用のための方策について、具体的な対応策が見いだせたのではないかと考える。出席者の皆様には改めて御礼を申し上げる。

この成果を活かした取組を当課でも行っていくが、各関係機関におけるアジア資料・情報等の利活用促進のためのヒントにしていたければ幸いである。

(みなみ りょういち)

³ Faculty Developmentの略称。「教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組の総称。その意味するところは極めて広範にわたるが、授業参観の実施、授業方法についての研究会の開催、新任教員のための研修会の

開催などを挙げる事ができる」(中央教育審議会「我が国の高等教育の将来像」答申(平成17年1月)による定義)とされている。

レファレンス事例・ツール紹介 10 1950年代の韓国の統計

廣田 美和 (国立国会図書館関西館アジア情報課)

各国の社会や経済について調べる場合の重要なツールの一つに、統計があります。アジア情報課は、平成29年度レファレンス・サービス研修で、「日本語・英語で調べるアジア諸国の統計」¹の講義を担当したほか、平成28年度アジア情報研修において「実習2 韓国の統計を調べる」²と題して韓国の統計の調査方法を紹介しました。

本稿では、「朝鮮戦争休戦後の戦災未亡人の数を知りたい。」という質問を例として、朝鮮語資料³及びウェブサイトを用いた、1950年代の韓国の統計の調べ方をご紹介します。

* 【 】内は当館請求記号、ウェブサイトの最終アクセス日は2018年5月15日です。

1. 統計資料からのアプローチ

朝鮮戦争は1953年に休戦していますので、1953年から1957年までの5年間を対象に調査を行いました。

1.1. 総合統計⁴を調べる

リサーチ・ナビ内の調べ方案内「統計の調べ方(韓国・北朝鮮)」⁵では、韓国及び北朝鮮の統計を調べるための主な情報源を紹介しています。このうち、韓国に関する代表的な総合統計資料は、朝鮮語・英語併記の『한국통계연감(韓国統計年鑑)』⁶で、当館では第4回(1957年)から所蔵しています⁷。

『大韓民国統計年鑑 第4-7回』(大韓国内務部, 1957-1960)【352.1-D16-T】

まずは上記資料の第4回(1957年)を確認しましたが、未亡人に関する統計は掲載されていません。念のため翌年以降の版を確認したところ、第6回(1959年)に表「213. 未亡人実態」が掲載されており、1957～1958年の未亡人の数が記載されていました。しかし、1956年以前のデータは無く、また、「軍人」「警察官」「一般」の区分はあるものの、戦災未亡人であるか否かはわかりません。

1.2. 出典元の統計を調べる

上記統計には、「資料：保健社会部」と出典が示されていました。出典元の統計には、さらに詳細な情報が掲載されていることがあるため、保健社会部が発行した統計資料を確認します。

보건사회부 [編]『保健社会統計年報 = Year book of public health and social statistics 1955-57年(合併号)』(保健社会部, 1958)【EG225-4】

こちらの資料も朝鮮語・英語併記です。第115表「未亡人実態表」に、1955年から1957年の未亡人の数が記載されており、1.1で調査した『大韓民国統計年鑑 第6回』よりは少し広い範囲の統計を確認することができま

¹『レファレンス・サービス研修 平成29年度 経済社会情報を中心に』国立国会図書館, 2017

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11064261>

²『アジア情報研修：平成28年度アジア情報研修』

<https://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/asia-workshop28.php>

³朝鮮語・英語併記資料を含む。

⁴様々な一次統計を編集して一つにまとめたもの。

⁵国立国会図書館リサーチ・ナビ「統計の調べ方(韓国・北朝鮮)」

https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/theme-asia-41.php

⁶当該資料は、出版年によってタイトル等が異なる。当該資料の総称として『한국통계연감(韓国統計年鑑)』を用

い、各々の資料を紹介する場合は当該年のタイトルを記載する。

⁷第8回以降の当館所蔵は次のとおり。

経済企画院 編『韓国統計年鑑 第8-14回』(経済企画院統計局, 1961-1967)【352.1-Ka455-T】

経済企画院 [編]『韓国統計年鑑 = Korea statistical yearbook 第15回』(経済企画院調査統計局, 1968)【352.1-Ka455-T】

『한국통계연감 = Korea statistical yearbook 제16-22회, 제23-28호』(경제기획원 조사통계국, 1969-1981)【DT191-K4-2】

『한국통계연감 = Korea statistical yearbook』(통계청, [1952]-)【Z41-AK31】

した。しかし、やはり戦災未亡人であるか否かはわかりません。

1.3. その他の年鑑類を調べる

この後、次の資料に統計が掲載されているようだという質問者からの情報により、調査を行いました。

韓国年鑑編纂委員会 編『韓国年鑑 1956年版』(韓国年鑑社, 1955) 【059.21-Ka455】

項目「女性問題」の中に、檀紀4288年(西暦1955年)3月31日現在の保険社会部統計による、未亡人総数、自然未亡人、戦争未亡人、扶養児童数が道別に表形式で記載されていました。この表によると、戦争未亡人の合計は137,865名、未亡人総数の合計は586,774名です。

さらに調査を続けたところ、保険社会部発行資料のうち、女性行政を扱った次の資料にも、参考となる記述がありました。

保健社会部 [編]『婦女行政 40年史』(保健社会部, 1987) 【AK4-541-K4】

제3편 제3절 (第3編第3節)「戦災未亡人救護」に、「戦災未亡人 實態」として1952年末に101,845名、1955年末に137,865名、1957年末に60,187名の戦災未亡人がいたことが記載されていました。この数値の出典は「보건사회부, 『보건사회행정개관』(건국 10주년)(保険社会部, 『保険社会行政概観』(建国10周年))」と記載されていましたが、当該資料は当館に所蔵がなく、インターネット公開もされていないため、調査はここで終了しました。

今回の事例では、参考となる情報は入手できましたが、統計の原典をご紹介することはできませんでした。このような場合には、調査で判明した情報の他に、必要に応じて、関連資料の所蔵館等をご案内しています。

⁸ 国立国会図書館リサーチ・ナビ「統計：大韓民国(韓国)・朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)」では、その他の統計サイ

2. インターネット情報からのアプローチ (KOSIS)

<http://kosis.kr/index/index.do>

韓国の統計を調べる際に有用なウェブサイトの一つに、統計庁が提供する統計の統合検索サイト「국가통계포털 (Korean Statistical Information Service)」(国家統計ポータル、以下「KOSIS」という。)があります。⁸

KOSISでは、各種統計の検索や、統計関連の各種刊行物の閲覧が可能です。英語版サイトも公開されていますが、朝鮮語版と比べて統計項目がやや少なく、刊行物は閲覧できません。本稿では、朝鮮語版サイトでの検索の方法及び刊行物の閲覧方法をご案内します。

2.1. 統計を検索する

トップページ上部の検索窓(図1-①)に、検索したいキーワードを入力し、検索ボタンをクリックします。検索結果画面には、統計表の検索結果の他に、最新の統計指標(図1-②、該当する指標がある場合のみ)、詳細検索窓(図1-③)等が表示されます。

図1 KOSIS 検索結果画面



(出典) <http://kosis.kr/>

今回の調査のキーワードである「미망인(未亡人)」を入力すると、統計指標は表示されず、224件の検索結果が表示されました。数が多いため、ここから収録期間で絞り込みます。

とも数多く紹介しています。
<http://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/statistics-kor.php>

③の詳細検索窓の「기간 (期間)」の項目では、全体、最近1年などが選択できるほか、期間を直接入力することができます。1956年1月1日から1957年12月31日までの期間を直接入力し、一番下にある「적용 (適用)」をクリックすると、1件の検索結果が表示されました。統計名は「한국통계연감:미망인 실태 (韓国統計年鑑:未亡人実態)」、作成機関は통계청 (統計庁)、収録期間は「1955~1961」と記載されていて、統計名から1.1で使用した『한국통계연감 (韓国統計年鑑)』が出典であることがわかります (図2)。検索結果をクリックすると、当該統計を閲覧することができます。

KOSISでは、同一の統計を複数年にわたって参照したり、統計表をダウンロードすることができるため、データの比較や二次利用をする場合に便利です。

図2 キーワード「미망인 (未亡人)」の検索結果を、収録期間で絞り込んだ結果



(出典) <http://kosis.kr/>

この他、詳細検索窓には、統計作成機関を指定する「기관검색 (機関検索)」, 完全一致する単語や除外する単語等を指定する「고급검색 (高級検索)」等の項目があります。

2.2. 刊行物を閲覧する

トップページ上部中央の、「온라인간행물 (オンライン刊行物)」タブから、統計関連の各種刊行物を閲覧できます。「주제별 (主題別)」と「명칭별 (名称別)」の2種類の目次があり、閲覧する資料の名称がわかっている場合は、「명칭별 (名称別)」で当該刊行物を選択します。1.1で使用した『한국통계연감 (韓国統計年鑑)』は、1952年の刊行当初の

ものから、PDF形式で閲覧することができ、第6回 (1959年) に掲載の「213. 未亡人実態表」も確認できます (図3)。

図3 『大韓民国統計年鑑 第6回 (1959年)』 pp.236-237 「213. 未亡人実態表」 (一部)

年別省別 Year and Province	未亡人実態 Number of Widows				未亡人 Number of Widows, by Age Groups and			
	總計 Total	軍人 Soldiers	海軍 Navy	一軍 Others	總計 Total	~19	20-24	25-29
4 2 9 0 1 9 5 7	425,838	40,370	13,533	375,592	425,030	4,150	21,283	33,381
4 2 9 1 1 9 5 8	429,838	44,210	10,271	375,326	429,809	3,946	23,377	33,348
서울特別市 Seoul Special City	31,425	2,114	655	28,112	31,625	238	551	2,253
京畿道 Gyeonggi-do	45,044	3,955	475	41,725	45,045	151	1,828	3,325
忠清北道 Chungcheongbuk-do	25,301	3,123	258	22,479	25,301	220	1,122	2,383
忠清南道 Chungcheongnam-do	45,893	3,757	1,054	40,307	45,693	218	2,183	3,888
全羅北道 Jeollabuk-do	45,453	7,044	2,921	35,434	45,453	477	3,372	5,473
全羅南道 Jeollanam-do	55,125	7,334	3,421	44,111	55,125	1,014	5,401	7,942
慶尙北道 Gyeongsangbuk-do	75,574	11,751	917	63,781	75,574	1,956	6,148	8,153
慶尙南道 Gyeongsangnam-do	14,351	1,445	431	12,435	14,351	71	732	1,434
江原道 Gangwon-do	25,333	2,301	333	22,433	25,333	151	1,177	2,158
済州道 Jeju-do	14,370	1,144	121	13,039	14,370	152	334	1,030

(出典) <http://kosis.kr/>

KOSISには、当館に所蔵の無い統計資料や統計表が数多く掲載されていますが、残念ながら「朝鮮戦争休戦後の戦災未亡人の数」は見つけることができませんでした。

まとめ

今回の事例では、当館所蔵資料で1955年及び1957年の戦災未亡人の数を確認できたものの、その出典となる統計資料は所蔵しておらず、確認できませんでした。ここまでの調査手順は、次のとおりです。

- ・ 総合統計資料を用い、関連する統計を特定する。
- ・ 出典元の統計で、より詳細な情報を得る。
- ・ 関連する年鑑類から、手がかりとなる情報を得る。

上記の手順の中で、KOSIS等のウェブサイトを活用することで、より多くの統計情報を参照したり、自館に所蔵していない刊行物を閲覧することができます。膨大な統計情報の中から特定の統計データを探し出すには、少しコツが必要かもしれません。今回ご紹介したツールや、国立国会図書館リサーチ・ナビの関連項目 (注5及び注8を参照) を活用し、必要な統計データや参考となる情報を手に入れてください。 (ひろた みわ)

アジア情報室の社会科学分野の資料紹介 17

アジア情報室では、国会サービス（国会議員に対する各種調査報告の作成、資料・情報等の提供）に資する目的で、社会科学分野の資料を重視して収集している。具体的には、アジア各国・地域における立法や政策動向等を知るために必要な政府刊行物や研究書等である。

これらのうち、中国語圏と朝鮮語圏の国・地域の最近の動向を知るうえで有益と思われる資料を中心に、内容をやや詳しく紹介する。現代アジア各国・地域の政治、法律、経済、社会等について調査研究を行う方々にも、是非ご活用頂きたい。

(凡例) 文献番号(通番) 編著者名 書名(日本語訳) 出版地: 出版者 出版年 ページ数
【当館請求記号】

2. 朝鮮語

2.16. 박미숙 (パク・ミスク), 강태경 (カン・テギョン), 김현철 (キム・ヒョンチョル) [著] 『일명'웰다잉법'(존엄사법)의 시행에 따른 형사정책적 과제 = Legal challenges in criminal justice under "well-dying" law (いわゆる「ウェルダイイング法」(尊厳死法)の施行に伴う刑事政策的課題)』ソウル: 한국형사정책연구원 (韓国刑事政策研究院), 2016.7, vi, 170p. 【AK4-741-K8】

2016年2月3日、韓国では、臨終過程の患者の延命医療¹及び延命医療の中止に係る事項等を定めた「ホスピス・緩和医療及び臨終過程にある患者の延命医療決定に関する法律」(以下、「尊厳死法」という。)が公布された²。

本書は、序論、尊厳死法の制定過程、比較法的検討、尊厳死法の意義及び争点別の議論並びに結論の5章で構成されている。著者のパク・ミスクは韓国の政府系研究機関である韓国刑事政策研究院の専任研究委員、カン・テギョンは同副研究委員、キム・ヒョンチョルは梨花女子大学法学専門大学院教授であ

る。全5章のうち、本書の中心的な内容を構成する、キム教授による「第4章 刑事政策的な観点からみた尊厳死法の意義及び争点別の議論」を紹介する。

第4章は、「法律の概要及び争点」及び「法学的争点及び刑事政策的課題」の2節で構成されている。「法律の概要及び争点」ではまず、同法の概要を各章順及び時系列順に説明した上で、「目的」「対象」「方法」「意思決定文書」「決定の履行」「その他」の項目別に同法の争点について考察した後、結論を提示している。争点は数多く提示されているが、以下では、運用における重大な問題点を指摘したものを紹介する(以下に掲げる条項は、全て「尊厳死法」の条項である)。

・「延命医療」の定義は第2条第4号に規定されており、延命医療中止の決定等によって実施しないか、中止することのできる医学的施術は、心肺蘇生術、血液透析、抗がん剤投与、人工呼吸器装着の4つに限定される。他方、第19条第2号では、栄養や水の補給等、中止してはならない医療行為等を

¹ 日本語では「延命治療」という語を用いるのが一般的であるが、本稿ではあえて「延命医療」という語を用いた。同法に使われている基本用語の定義について、韓国の国家生命倫理審議委員会で検討が行われた際、「延命治療」という語は「肯定的な結果を想起させるとともに、治療は必ず行われるべき行為として認識されており、「延命治療」を中止する場合、非倫理的なイメージから誤解を生じさせる懸念」があるため、「中立的な用語として」「延命医療」を用いて統一することとなったためである。後掲注2の尊厳死法日本語訳の参照資料p.64(注72)を参照。

² 尊厳死法の日本語訳は、下記を参照。
【参考資料5】韓国の「ホスピス・緩和医療の利用および

終末期患者の延命医療の決定に関する法律案」の日本語訳(洪賢秀訳)『国際高等研究所・国際ワークショップ 終末期医療の倫理: 報告』[2016], pp.60-81.

<http://www.cape.bun.kyoto-u.ac.jp/wp-content/uploads/2014/03/67741ee2a9b734a044f0048e00fe1278.pdf>

また、同法の立法背景や経緯、概要などは、下記を参照。藤原夏人「韓国 尊厳死法の制定: 終末期医療に係る法整備」『外国の立法 月刊版』267-1号, 2016.4, pp.16-17.

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9929060>

白井京「海外法律情報/韓国 韓国法解放から70年の「現在地」: 電子訴訟と尊厳死法」『論究ジュリスト』17号, 2016.春, pp.192-193.

定めている。そうすると、例えば輸血のような、いずれの条項にも含まれない延命医療は同法によって規律されず、医療慣行に基づいて処理される可能性が高い。(タ・1))

- ・ 臨終過程の患者が口頭で担当医に延命医療の中止等を要請した際、第17条で意思確認のための文書として定める延命医療計画書や事前延命医療意向書がない場合にどうすべきかについて、第17条の中で最も重要な価値は、患者本人の意思を尊重するという点にあるので、このような場合もその意思を尊重し、担当医は延命医療の中止等の決定をすることが妥当である。(マ・1) (3))
- ・ 患者の意思を確認できない場合において、親権者による意思表示等により延命医療の中止等の決定を可能とする第18条は、同法において最も問題となる可能性がある。親権者による意思表示等があっても、医療機関の倫理委員会で患者本人の「最善の利益」のための規範的判断が再度できるような手順を整備することが妥当と考える。(マ・2))

「法学的争点及び刑事政策的課題」では、まず、尊厳死法と憲法上の生命権及び自己決定権との関係について、「生命権が最も重要な基本権であるといっても、(中略)人間の尊厳(中略)に合致する方法で保護されるべきであろう」とする大法院の立場や、「人間としての尊厳と価値を守るために延命医療の拒否又は中断を決定することができるといえるであろうし、上記の決定は、憲法上の基本権である自己決定権の一つとして保障されるといえよう」とする憲法裁判所の立場等を紹介している。次に、尊厳死法と刑事法との関係について、韓国の刑法学では、延命医療中止などの決定は殺人罪の構成要件に該当するが、違法性阻却事由(正当行為)がある場合

は犯罪が成立しない、という論理でこの問題の解決を試みていること等を紹介している。

最後に、今後の課題として、さらなる法整備や法改正が必要であるとしている。例えば、第39条第1号の処罰を受ける者は、延命医療中止などの決定を履行した者であるが、これ以外に、事前に家族が共謀する、該当分野の専門医が患者本人の意思を故意に無視する等して、患者の意思に反して延命医療中止等の決定をした場合にも処罰できるようにする法改正を挙げている。

本書の全文は、韓国刑事政策研究院ウェブサイトにおいてPDFファイルで閲覧できる³。

なお、保健福祉部は、尊厳死制度の本格実施に備えるため、2017年10月16日から2018年1月15日まで、延命医療モデル事業を行った。この期間中、事前延命医療意向書が9,336件、延命医療計画書が107件作成され、延命医療中止等の決定が54件履行(延命医療の保留又は中断)された⁴。

(アジア情報課 廣田 美和)

平成30年度アジア情報研修のご案内

国立国会図書館は、独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所と共催により、「アジア情報研修」を開催しています。今年度は、「東南アジア諸国の政府情報～日本語と英語による調査を中心に～」をテーマに、東南アジア諸国の諸制度や統計情報につき、主に日本語や英語の情報源を使って調べるスキルを身に付けるための実習や東南アジア研究者による情報入手等の講演を行います。ぜひご参加ください!

- ・ 日時：平成30年11月8日(木)～9日(金)
- ・ 会場：国立国会図書館関西館
- ・ 定員：20名

申込方法等の詳細は、当館ウェブサイトに掲載します。

³ 「일명 '웰다잉법' (존엄사법) 시행에 따른 형사정책적 과제 (いわゆる「ウエルダイイング法」(尊厳死法)の施行に伴う刑事政策的課題)」韓国刑事政策研究院ウェブサイト、2016.9.2.
<https://www.kic.re.kr/pubdata/public/Read.jsp?paramNttID=9105¶mPage=1>

⁴ 「18년 2월 4일, 언명의료결정제도 본격 시행 ('18년 2월 4일, 延命医療決定制度の本格施行)」保健福祉部ウェブサイト、2018.01.25.
http://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR_MENU_ID=04&MENU_ID=0403&CONT_SEQ=343672&page=1

アジア情報室の新着資料紹介 (2018.1～2018.3)

アジア情報室で新たに利用可能となった開架資料を紹介する (2018年1月から3月まで)。

記述は、書名、著者名、出版事項、形態、注記、請求記号の順で、必要と思われる資料には、解題を付した。また、適宜、邦訳タイトルを補記した。

地域ごとに、『国立国会図書館分類表』の概要によって分類し、各主題の中は、請求記号順に排列した。なお、中国、コリア以外のアジア諸地域については、地域・国 (各地域内の国は五十音順) ごとに排列し、その中を、言語別 (諸言語、日本語、欧米言語)、請求記号順に排列した。

1. 中国 (香港、マカオを含む)、台湾

中国語の部

<経済・産業>

台湾地区大型企业排名 TOP5000 = The largest corporations in Taiwan. 2017/中華徵信所企業股份有限公司 著. -- 台北: 中華徵信所, 2017.6. -- 901p; 30cm

索引あり.

ISBN: 9789866724862

D4-C32

(台湾大手企業ランキングTOP5000)

中国民用航空工业企事业单位概览. 2014 / 工业和信息化部装备工业司 编. -- 北京: 航空工业出版社, 2015.12. -- 11, 518p; 26cm

索引あり.

ISBN: 9787516509586

D4-C126

(中国民間航空機業界企業・公的機関概観.2014)

中国流动人口发展报告 = Report on China's migrant population development. 2017 / 国家卫生和计划生育委员会流动人口司 编. -- 北京: 中国人口出版社, 2017.9. -- 2, 2, 2, 3, 200p; 24cm

ISBN: 9787510151774

DC731-C128

中国国内の人口移動についての調査報告書。「人口移動の新たな趨勢」「基本的な公共衛生・人口抑制政策関連サービスの均等化」など5つの部分からなり、人口移動そのものの状況報告に加え、都市化、公共衛生、人口抑制政策、国境周辺地域の特殊事情、農村の留守児童 (両親が都市部に出稼ぎに行き農村に残された児童) 等のテーマについても分析する。巻末に2016年度の人口移動関連の年表など3つの付録を付す。

中国学生网络生活调研报告 / 王珠珠 等著. -- 北京: 人民教育出版社, 2016.11. -- 5, 3, 299p; 26cm

ISBN: 9787107254543

DK411-C111

中国の学生のインターネット利用に関する調査報告書。「中学生インターネット生活調査結果」「学生のインターネットショッピングの実証研究」など10章からなる。巻末に「中学生のインターネット生活方式の調査アンケート」など2つの付録を収録。

中国工业发展蓝皮书 = The blue book on the development of industry in China. 2015-2016年 / 中国电子信息产业发展研究院 编著; 卢山 主编. -- 北京: 人民出版社, 2016.8. -- 3, 5, 5, 587p; 24cm

ISBN: 9787010165097

DL319-C126

中国の工業発展について2015年の成果を分析する

とともに、主要国の動向にも触れた報告書。「業界篇」「企業篇」「国際篇」など5篇からなる。

中国粮食发展报告 = China grain development report. 2016 / 国家粮食局 主编. -- 北京: 中国社会科学出版社, 2016.11. -- 141p; 29cm + CD-ROM 1枚 (12cm) ISBN: 9787508754895 **DM181-C7**

中国の食糧の生産、流通、供給、安全の状況などに関する報告書。「食糧生産」「食糧流通体系改革」など10章からなる。巻末に付録として「国際連合食糧農業機関 (FAO) 2016年世界の食糧需給見通し」「食糧業界統計資料」など4つの付録を付す。

<社会・労働>

从"90后"到"00后": 中国少年儿童发展状况调查报告: 2005-2015 / 中国青少年研究中心 编; 张旭东, 孙宏艳 主编. -- 北京: 中国青年出版社, 2016.10. -- 4, 339p; 24cm. -- (中国少年儿童发展蓝皮书)

ISBN: 9787515345215

EC153-C31

中国の小中学生を対象としたアンケートに基づき、子供の学習、余暇、親子関係等に関してまとめた調査報告書。「総報告」および第1章から第10章では、1990年代生まれと2000年代生まれを比較分析し、第11章には「農村の留守児童の權益保障状況」を収録する。

环境统计年报数据汇编: 1991-2010 / 中国环境监测总站 编. -- 北京: 中国环境出版社, 2016.12. -- x, 648p; 21x30cm

ISBN: 9787511129420

EG295-C173

(環境統計年報データ集成: 1991-2010)

<教育>

1994-2015年全国教育经费执行情况统计公告资料汇编 / 教育部财务司 编. -- 北京: 中国统计出版社, 2017.4. -- 2, 225p; 26cm

ISBN: 9787503780783

FB54-C465

(1994-2015年全国教育經費執行情況統計公告資料集成)

<芸術・言語・文学>

蒙汉满词典 / 敖拉·毕力格 编. -- 赤峰: 内蒙古科学技术出版社, 2016.7. -- 8, 1430p; 27cm

ISBN: 9787538026771

KJ112-C14

(モンゴル語・中国語・満州語辞典)

汉语典故应用词典 / 臧公民 编. -- 济南: 山东教育出版社, 2016.9. -- 7, 29, 737p; 25cm

文献あり. 索引あり.

ISBN: 9787532894635

KK12-C445

故事成語や熟語約2,700語について、出典、意味、使用例等を収録。「叙事類」「人物類」など主題別に7つに大別し、その中を細分して排列。巻末にピンイン順の索引を付す。

中国语言政策研究报告：2016 = Study of language policies in China / 国家语言文字工作委员会 组编. -- 北京：商務印書館，2017.5. -- 2, 4, 327p；26cm
文献あり。

ISBN: 9787100129466 **KK17-C17**
「普通話（中国の公用語）」の普及、少数民族言語の保護、言語教育など、中国の言語に関する政策や課題などをまとめた報告書。「言語政策の理論と国家の言語戦略」「国の公用語の普及」など7章からなる。

常用语言文字规范手册 / 教育部语言文字信息管理司 组编. -- 北京：商務印書館，2016.1. -- 2, 2, 470p；21cm
ISBN: 9787100118743 **KK24-C320**
中国語の文字・表記の基準に関する規則などをまとめたハンドブック。「中華人民共和国国家通用言語文字法」「中国語ピンイン表記法」「通用規範漢字表」といった20種の規則、表などを収録。

陝西方言大詞典 / 熊貞 主編. -- 西安：陝西人民出版社，2015.7. -- 3, 2, 2, 2, 5, 10, 557p；27cm
ISBN: 9787224114515 **KK41-C123**
(陝西方言大辭典)

臺灣話詞語典 = Daiwanwe su gu dian / 許極燉 編著. -- 臺南：臺南市政府文化局，2017.10. -- 828p；21cm. -- (臺南文學叢書；L084)
ISBN: 9789860538717 **KK47-C36**
(台灣語辭典)

英汉汉英谚语格言警句辞典 = An English-Chinese and Chinese-English dictionary of proverbs, mottoes and epigrams / 朱和中, 余卫红 編著. -- 北京：商務印書館国际，2017.6. -- 823p；22cm
文献あり。
ISBN: 9787517603801 **KS12-C50**
(英中・中英ことわざ格言警句辞典)

< 科学技術 >

两岸科技常用词典 / 全国科学技术名词审定委员会事务中心 編；刘青 主編. -- 北京：商務印書館，2017.5. -- 4, 32, 1665p；22cm
索引あり。
ISBN: 9787100114615 **M2-C66**
(中国台湾科学技術常用語辞典)

臺灣公民科學素養概況. 2015年 / 蔡俊彦 主編；黃臺珠 計畫主持人. -- 修訂初版. -- 高雄：國立中山大學通識教育中心公民素養推動研究中心，2016.8. -- II, 11, 235p；24cm
文献あり。

ISBN: 9789860493719 **M55-C6**
台湾の18歳以上の人々の科学技術に関する意識についての調査報告書。約1,800人に対するアンケート調査に基づくものであり、前回(2012年)、前々回(2008年)の調査結果との比較等も行っている。「民衆の科学技術関連のテーマへの興味」「民衆の科学技

術に関連する情報の入手先」など10章からなる。

英汉·汉英化工工艺与设备图解词典 = English-Chinese Chinese-English pictorial dictionary of chemical technical and equipment / 陈国桓, 蔡晖 主編. -- 第2版. -- 北京：化学工业出版社，2017.6. -- 763p；21cm
ISBN: 9787122291417 **PA2-C38**
(英中・中英化学工業技術および設備図解辞典)

中国医籍补考 / 刘时觉 編著. -- 北京：人民卫生出版社，2017.3. -- 115, 2132p；27cm
文献あり。

ISBN: 9787117232579 **SC1-C31**
丹波元胤編『中国医籍考』(1819年刊)の補編。1820年までに刊行された医学書の古典籍3,608タイトルについて、タイトル、巻数、刊行年、撰者および解題を収録。「医学古典」「本草」「食治」など28種に分類し、その中を年代順に排列。巻末に筆画順の書名索引および著者名索引を付す。

汉英双解中医临床标准术语辞典 = Chinese-English dictionary of state standard clinical terminologies of traditional Chinese medicine / 李照国 編著. -- 上海：上海科学技术出版社，2017.1. -- 2, 2, 7, 27, 511p；22cm
索引あり。

ISBN: 9787547830802 **SC2-C70**
(中英双解中国医学臨床標準用語辞典)

卫生检验学英汉·汉英词典 = Health laboratory technology English Chinese and Chinese English dictionary / 陈昭斌 主編. -- 北京：人民卫生出版社，2016.9. -- 11, 836p；19cm
文献あり。
ISBN: 9787117227919 **SC3-C20**
(衛生検査学英中・中英辞典)

中華藥典 / 衛生福利部 編；中華藥典第八版編修諮議會 編輯. -- 第8版. -- 台北：衛生福利部食品藥物管理署，2016.12. -- 2冊；31cm + CD-ROM 1枚
ISBN: 9789860506327 **SD115-C6**

台湾の薬局方(医薬品が満たすべき品質や試験方法などを定めたもの)。253種の検査・測定法等を収録した通則と、2,368品目の薬品の名称、英語名、化学式、性質、用途などを収録した本文の2つの部分からなる。通則は「一般的物理的性質及びその測定法」「鑑別試験法」など10種に大別して排列。本文の排列は、薬品の英語名のアルファベット順。巻末に中国語名の筆画順、および英語名のアルファベット順索引を付す。

< 学術一般・ジャーナリズム・図書館 >

中国电视收视年鉴 = China TV rating yearbook. -- 北京：中国传媒大学出版社，2003- -- 冊；26cm
2017 (2017.7.)- **Z45-AC19**

中国におけるテレビの視聴に関する年鑑。視聴環境や視聴者の特徴などについて論じた総論、ジャンル別の視聴状況やインターネットとの関係などを分析したテーマ別の報告、全国、各省および主要都市別の視聴率データ集、および中国の視聴率調査会社であるCSMの調査ネットワークの概況に関するデータ集の4つの部分からなる。

日本語の部

<政治・法律・行政>

中国組織別人名簿 = CHINA DIRECTORY. 2018 / ラヂオプレス 編集. -- 東京: ジェイピーエムコーポレーション, 2018.1. -- 502, 83p; 22cm
英語抄訳付 索引あり.
ISBN: 978-4-905528-13-5 **xxx**

<経済・産業>

華僑華人の事典 / 華僑華人の事典編集委員会 編. -- 東京: 丸善出版, 2017.11. -- 593p; 22cm
文献あり 索引あり.
ISBN: 978-4-621-30176-0 **D2-L153**

<歴史・地理>

北京を知るための52章 / 櫻井澄夫, 人見豊, 森田憲司 編著. -- 東京: 明石書店, 2017.12. -- 366p; 19cm. -- (エリア・スタディーズ; 160)
文献あり.
ISBN 978-4-7503-4601-4 **GE367-L7**

<芸術・言語・文学>

中国語学習シソーラス辞典 = Chinese-Japanese Learner's Thesaurus / 相原茂 編. -- 東京: 朝日出版社, 2017.5. -- 861p; 19cm
索引あり.
ISBN: 978-4-255-00993-3 **KK12-L24**

2. コリア (韓国、北朝鮮)

朝鮮語の部

<政治・法律・行政>

이산가족백서 = White paper on the Korean separated families : 이산가족 70년 : 1945~2015 / 대한적십자사 [編]. -- 서울: 대한적십자사, 2016.9. -- 485p; 24cm. -- (적십자담북; 1609-11-01) 年表あり.
ISBN: 9788991546417
(離散家族白書: 離散家族70年: 1945~2015)
A76-K275

일제식민통치기구사전 : 통감부·조선총독부 편 / 민족문제연구소 지음. -- 서울: 민족문제연구소: 민연, 2017.8. -- 823p; 27cm. -- (친일문제연구총서. 기구·단체편)
文献あり. 索引あり.
ISBN: 9788993741179
(日帝植民統治機構事典: 統監府・朝鮮總督府編)
A112-K63

統監府、朝鮮總督府とその所属官署の組織について、名称、存続期間、性格、沿革、組織と機能、参考文献を収録。排列は、統監府の本部、所属官署、朝鮮總督府の本部、所属官署、地方官署、学校、委員会の順。巻末に「統監府・朝鮮總督府の本部及び所属官署一覧表」を付す。

법정보조사 : 법학전문대학원 교재 / 박경신, 계승균, 손중학, 이인호, 정영진 지. -- 제2판. -- 파주: 法文社, 2016.3. -- xxiv, 382p; 25cm
ISBN: 9788918090368

(法情報調査: 法学専門大学院教材) **A121-K16**
韓国の法情報調査科目の基本教材として執筆されたもの。「国内の法情報のオンライン検索方法」「判例の解釈及び適用、そして学説」「法令の読解と調査方法」など14章からなる。

2015 인권통계 = Human rights statistical yearbook / 국가인권위원회 [編]. -- 서울: 국가인권위원회, 2016.12. -- v, 321p; 24cm
ISSN: 2288-5315
(2015人權統計) **AK4-211-K78**

韓国の国家人權委員會の業務に関する統計集。データは2015年現在。「人權政策」「人權相談」「調査及び救済」など5章からなる。巻末に「人權狀況実態調査現況」など8の付録を付す。

문재인 정부 국정운영 5개년 계획 / 국정기획자문위원회 지. -- 서울: 진한엠앤비, 2017.7. -- 193p; 26cm
ISBN: 9791129001429

(文在寅政府國政運營 5 年計畫) **AK4-311-K240**
2017年5月に発足した韓国の文在寅政権の国政方針を示したもの。「目標、戦略及び100大國政課題」「4大複合、革新課題」「財政投資及び財源確保の方針」など8章からなる。ウェブ上でも公開されている。

한국의 군사조직 = Korea's military organization / 민진 지음. -- 서울: 대영문화사, 2017.8. -- 381p; 25cm
文献あり. 索引あり.
ISBN: 9788976445940

(韓国の軍事組織) **AK4-651-K75**
韓国の軍隊組織、統帥権、政府機構、軍事ガバナンス等を扱う概説書。「軍事組織序論: 基礎、歴史と価値」「韓国の軍事組織構造」「韓国の軍事組織人、軍隊のリーダーシップ及び軍事革新」の3部からなる。巻末に索引を付す。

조상 땅 찾기의 모든 것 : 땅의 소재 파악부터 실권리자 등 기까지 / 최종배 編著. -- 증보판. -- 서울: 법률출판사, 2016.9. -- 473p; 26cm
ISBN: 9788958212867

(祖先の土地探しのすべて: 土地の所在把握から実権利者の登記まで) **AK4-811-K37**
韓国の地方自治体による「祖先の土地探索サービス」で判明しない土地の所有者について、自ら探す方法を指南する案内書。「祖先の土地の所在把握」「相続人名義の登記可能性の判断」「登記簿時効取得による損害賠償請求」「書式及び作成実務」など8章からなる。

<社会・労働>

2016 자살예방백서 = 2016 white book / 중앙자살예방센터 [編]. -- 서울: 중앙자살예방센터, 2016.6. -- 197p; 26cm 文献あり.
ISSN: 2508-2485

(2016自殺予防白書) **ED43-K3**
韓国における自殺の現状と、予防事業等を整理した白書。「国の自殺予防政策及び事業紹介」など3部を収録した基本編と、精神医学及び宗教的観点から見た自殺の考察を収録した特別編、WHO報告書を収録した付録編の3編からなる。ウェブ上でも公開されている。

주택임대차 보호 한눈에 보기 / 국회도서관 [編]. -- 서울 : 국회도서관, 2017.9. -- 115p ; 23cm. -- (Fact Book ; Vol.63) 文献あり.

ISBN: 9791186927199

(住宅賃貸借保護 一目で見る)

EF53-K12

韓国の賃貸権保護の概要や政府の対策、関連組織、法令、予算、国会での議論などを整理した資料集。「住宅賃貸借市場の動向」「住宅賃貸借保護制度」など10の項目からなる。

미세먼지 한눈에 보기 / 국회도서관 [編]. -- 서울 : 국회도서관, 2017.9. -- 115p ; 23cm. -- (Fact Book ; Vol.60) 文献あり.

ISBN: 9791186927151

(粒子状物質 一目で見る)

EG295-K39

韓国の粒子状物質による汚染の現状や政府の対策、関連組織、法令、予算、国会での議論などを整理した資料集。「粒子状物質の概念及び発生源」「粒子状物質の管理及び現況」など10の項目からなり、巻末に「『粒子状物質』関連文献目録」を付す。

최저임금제 한눈에 보기 / 국회도서관 [編]. -- 서울 : 국회도서관, 2017.2. -- 115p ; 23cm. -- (Fact Book ; Vol.59) 文献あり.

ISBN: 9791186927144

(最低賃金制 一目で見る)

EL157-K3

韓国の最低賃金制度の沿革や、政府の対策、関連組織、法令、予算、国会での議論などを整理した資料集。「最低賃金制度の内容」「最低賃金制の運用の現況」など10の項目からなり、巻末に「年度別(1988~2017年)最低賃金額及び引上げ率」など2の付録を付す。

국가응급진료정보망 (NEDIS) 통계연보. -- 서울 : 중앙응급의료센터. -- ; 27cm 2호 (2015)-

(国家応急診療情報網統計年報)

Z41-AK768

노인장기요양보험통계연보 = Long term care insurance statistical yearbook. -- 원주 : 국민건강보험공단 빅데이터운영실통계부. -- ; 26cm 英文併記 2016(2017.7)-

ISSN: 2234-6708

(老人長期療養保險統計年報)

Z41-AK769

<教育>

교육과정학 용어 대사전 = The encyclopedia of curriculum studies : 한 권으로 보는 교육과정학 용어의 모든 것 / 한국교육과정학회 편. -- 서울 : 학지사, 2017.4. -- 738p ; 27cm 文献あり.

ISBN: 9788999712302

(教育課程学用語大辞典 : 一冊で見る教育課程学用語のすべて)

F2-K13

教育課程学及びその隣接分野の用語約420語について、解説、英語表記、類語、関連する学者、参考文献などを収録。見出し語の排列はハングル字母順。巻末に執筆者別、アルファベット順など3の索引を付す。

간추린 교육통계 = Brief statistics on Korean education. -- 진천군 : 한국교육개발원. -- ; 20cm 2017 (2017.12)-

ISSN: 2093-6982

(要約教育統計)

Z41-AK767

<哲学・宗教>

한국신종교대사전 / 김홍철 편저. -- 서울 : 모시는사람들, 2016.7. -- 1236p ; 27cm 年表あり.

ISBN: 9791186502563

(韓国新宗教大事典)

HK2-K2

朝鮮半島における新宗教について、宗教名、創始者名、人物、書籍、教理思想など約2,300項目を収録。排列はハングル字母順。付録として「その他の新宗教名簿」「韓国新宗教史年表」を付す。

<芸術・言語・文学>

고어대사전 = Pre-modern Korean dictionary / 홍운표 감수 ; 박재현 [ほか] 편 ; 선문대학교 중한번역문헌연구소 편찬. -- 아산 : 선문대학교 출판부, 2016.11. -- 21冊 ; 27cm

ISBN: 9788984237988 (set)

(古語大辞典)

KJ42-K253

1443年の訓民正音(朝鮮文字)の創製から20世紀初頭までの朝鮮語語彙22万1,940語について、出典、解釈、例文などを収録。全21冊。排列は見出し語のハングル字母順。

국어 음운론 용어 사전 / 이진호 지음. -- 서울 : 역락, 2017.2. -- 751p ; 27cm 文献あり.

ISBN: 9791156867371

(國語音韻論用語辞典)

KJ42-K255

朝鮮語音韻論の専門用語約300語について、別称(英語を含む)、概念、用語の説明、関連語を収録。巻末に用語索引を付す。

민중 엮센스 日韓辞典 = Essence Japanese-Korean dictionary / 安田 吉実, 孫洛範, 민중서림 편집국 편저. -- 제4판 전면 개정판. -- 파주 : 민衆書林, 2016.1. -- 13, 2977p ; 20cm

ISBN: 9788938703286

(民衆エッセンス日韓辞典)

KJ42-K256

찾기 쉬운 김영진 일본어 漢字읽기 사전 = BMbooks Japanese dictionary / 김영진, 이덕경 지음. -- 수정증보 1판. -- 서울 : 성안당, 2016.10. -- 1557p ; 19cm

ISBN: 9788931579796

(探しやすいキムヨンジン日本語漢字読み辞典)

KJ42-K257

<科学技術>

KODA Annual report : Bridge for life. -- 서울 : 한국장기기증원. -- ; 30cm 本文は朝鮮語 2016(2017.3)-

ISSN: 2383-5567

Z43-AK96

대기환경연보 = Annual report of air quality in Korea. -- 인천 : 국립환경과학원. -- ; 30cm 2015 (2016)-

(大氣環境年報)

Z43-AK97

日本語の部

<歴史・地理>

叢書東アジアの近現代史. 第4巻. -- 東京 : 講談社, 2018.1. -- 307p ; 20cm 文献あり 年表あり 索引あり. ナショナルリズムから見た韓国・北朝鮮近現代史 / 木宮正史 著.

ISBN: 978-4-06-220967-0

GE113-L35

古代韓半島と倭国 / 山本孝文 著. -- 東京：中央公論新社, 2018.1. -- 254p ; 20cm. -- (中公叢書) 文献あり 索引あり.
ISBN: 978-4-12-005043-5 **GE125-L29**

<哲学・宗教>

朝鮮思想全史 / 小倉紀蔵 著. -- 東京：筑摩書房, 2017.11. -- 451,10p ; 18cm.-- (ちくま新書 ; 1292) 文献あり 索引あり.
ISBN: 978-4-480-07104-0 **HB11-L8**

3. アジア諸地域 (中国、コリア以外)

アジア全般

East & Southeast Asia / Steven A. Leibo -- 47th edition -- Lanham, MD : Stryker-Post Publications, an imprint of The Rowman & Littlefield Publishing Group, Inc., [2014] -- viii, 320 pages : illustrations, maps, portraits ; 28 cm. -- (The world today series) Includes bibliographical references (pages 310-320)
ISBN: 9781475812312 **GE113-P3**

東アジア、東南アジア、その他西太平洋の24の国・地域について、地理、歴史、政治動向、外交政策、防衛政策、文化、社会状況、女性の地位、経済動向、将来展望などの概説を収録。地域で大別し、その中を国・地域名のアルファベット順に排列。

東南アジア

<タイ>

ภาพยนตร์ตามกลุ่มแห่งชาติ -- พิมพ์ครั้งที่ 1 -- นครปฐม : หอภาพยนตร์, 2557 [2014] -- volumes ; 30 cm
Includes bibliographical references and index.

ฉบับที่ ๑. พ.ศ. ๒๕๖๐-๒๕๖๑

ISBN: 9786165432597 **Y745-TS-671**
(タイ国映画目録)

タイの公的機関であるFilm Archiveによって作成された、タイ国内の映画目録。排列は公開年順。フィルムサイズ、色や音声の有無等の映画の種別、制作会社、監督、出演俳優等制作に関する情報のほか、あらずじ、ポスターや作品の一場面などの図版を掲載。第1巻は1927-1956年の578作品を収録。巻末にタイ文字アルファベット順のタイトル索引、制作会社索引、その他索引を付す。出版予定の第2巻は1957-1966年を収録範囲とする。

少年審判通訳ハンドブック：タイ語 / 最高裁判所事務総局家庭局 監修 -- 改訂版 -- 東京：法曹会, 2017.11 -- 109p ; 21cm
ISBN: 978-4-908108-81-5 **AZ-757-L101**

<フィリピン>

少年審判通訳ハンドブック：フィリピン (タガログ) 語 / 最高裁判所事務総局家庭局 監修 -- 改訂版 -- 東京：法曹会, 2017.11 -- 108p ; 21cm
ISBN: 978-4-908108-79-2 **AZ-757-L99**

<ベトナム>

少年審判通訳ハンドブック：ベトナム語 / 最高裁判所事務総局家庭局 監修 -- 改訂版 -- 東京：法曹会,

2017.11 -- 111p ; 21cm
ISBN: 978-4-908108-80-8

AZ-757-L100

<マレーシア>

Henderson's Malaysian wild flowers, dicotyledons / revised by Ruth Kiew -- Kuala Lumpur, Malaysia : Malaysian Nature Society, 2014 -- x, 391 pages : illustrations (some color) ; 30 cm
Includes indexes.
ISBN: 9789839681475 **RA268-P28**

前版(1974年刊、当館未所蔵)の改訂新版。マレー半島の野草(双子葉類)546種について、形態、生育地などを収録。一部、図版及びカラー写真も掲載。排列は分類(科)ごと。巻末に学名索引、マレー語名索引、英語名索引及び科名索引を付す。

南アジア

<インド>

インド文化事典 / インド文化事典編集委員会 編 -- 東京：丸善出版, 2018.1 -- 770p ; 22cm
索引あり
ISBN: 978-4-621-30235-4 **GE8-L16**

インドの文化に関する約380項目を収録。「インドとは」「カーストとコミュニティ」「家族・ジェンダー」「文芸・言語・教育」「宗教とナショナリズム」「哲学・思想」「歴史・表象」「社会運動」「ファッションと手工芸」「食文化」「暮らし」「身体・医療・スポーツ」「音楽・芸能」「映画」「アート・芸術」「経済・産業・金融」「消費と流通」「グローバル化」の18章からなる。巻頭に見出し語五十音順索引、巻末に33の都市・地域を解説する付録「地域・都市」のほか、事項索引、人名索引を付す。

「AsiaLinks」のご案内

アジア諸国の生きた現地情報を調べるには、現地のウェブサイトや調べるのが基本となります。ただ、闇雲に調べてみても、途方に暮れるばかり…。

そういうときは、アジア各国・地域のウェブ情報源を、国・地域・機関・テーマ別に掲載した、「AsiaLinks」<<http://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/asialinks.php>>をご活用ください！

アジア情報室通報 (季刊)

第16巻第2号 2018年6月

編集 国立国会図書館関西館アジア情報課
〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3
電話 0774-98-1390 FAX 0774-94-9115
<http://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/asia-pub.php>
発行 国立国会図書館
〒100-8924 東京都千代田区永田町1-10-1
印刷 共同精版印刷株式会社

